

2022年度 決算書要約

単位：千円

貸借対照表

2023年7月31日

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
1. 現金及び預金	1,131,997	1. 共済契約準備金	226,512
2. 有形固定資産	2,272	2. その他負債	16,762
3. 無形固定資産	5,646	3. 引当金	7,128
4. その他資産	32,072	負債合計	250,404
5. 繰延税金資産	36,786	(純資産の部)	
		1. 出資金	584,885
		2. 利益剰余金	373,486
		純資産合計	958,371
資産合計	1,208,775	負債及び純資産合計	1,208,775

損 益 計 算 書

2022年8月1日より2023年7月31日まで

科 目	金 額
I 経常収益	
1. 共済引受収益	
(1) 共済掛金	351,719
(2) 支払準備金戻入額	89,279
(3) 普通責任準備金戻入額	114,554
2. 教育情報費用繰越金戻入	5,000
3. 資産運用収益	41
4. その他経常収益	34
経常収益合計	560,629
II 経常費用	
1. 共済引受費用	
(1) 共済金	247,592
(2) 代理店手数料	31,329
(3) 支払準備金繰入額	74,074
(4) 普通責任準備金繰入額	79,755
(5) 異常危険準備金繰入額	1,325
2. 事業費	5,555
3. 一般管理費	42,994
経常費用合計	482,626
経常利益合計	78,003
税引前当期純利益	78,003
法人税等合計額	8,453
当期純利益	69,549

剰余金処分計算書

2023年10月29日

I 当期未処分剰余金	
1. 当期純利益金額	69,549
2. 前期繰越剰余金	537
	70,086
II 剰余金処分別	
1. 利益準備金	14,000
2. 教育情報費用繰越金	3,500
3. 特別積立金	7,000
4. 別途積立金	1,000
5. 利用分量配当金	44,163
	69,663
III 次期繰越剰余金	423

諸指標

事業利用分量配当率	13%
開業医共済休業保障制度給付率	70.39%
ソルベンシー・マージン比率*	2,899.8%

※保険会社等の財務健全性を示す指標で、通常の予測を超えて発生するリスクに対応できる支払余力をどれだけ有しているかを意味します。行政監督上は、200%を下回ると監督当局によって、早期に経営の健全性の回復を図るための措置がとられます。